

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分  
例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67(八幡建設 2F)  
TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005  
E-mail:rc-8man@abeam.ocn.ne.jp  
URL:http://gujohachiman-rc.com/

会 長 : 三原慎也  
副 会 長 : 野田三津雄  
幹 事 : 西村 肇  
公共イメージ : 松森 薫  
会報担当者 : 田中義久

2023 年度国際ロータリー会長：ゴードン R. マッキナリー (サウス・ウエスト・フェリー ロータリークラブ・スコットランド)

2023 年度国際ロータリーテーマ：CREATE HOPE in the WORLD (世界に希望を生み出そう)

<本日のプログラム>

第 2829 回 令和 5 年 7 月 20 日 第 3 木曜日  
会員卓話 信田清久会員  
水上成樹会員

<次回の予定>

第 2830 回 令和 5 年 7 月 27 日 第 4 木曜日  
総会(令和 4 年度事業報告・会計報告)

<前回の記録>

第 2828 回 令和 5 年 7 月 13 日 木曜日  
合同ガバナー公式訪問 積翠園にて

司 会 進 行	長尾信幸 SAA(郡上八幡 RC)
開 会 点 鐘	松森正和会長(郡上長良川 RC)
ソ ン グ	国歌「君が代」・奉仕の理想
特別出席者紹介	松森正和会長(郡上長良川 RC)



国際ロータリー第 2630 地区

ガバナー 篠原一行様(多治見リバーサイド RC)  
地区代表幹事 山本和彦様(多治見リバーサイド RC)  
地区幹事 佐藤昌希様(多治見リバーサイド RC)  
浅野 豊様(多治見リバーサイド RC)

地区補助金小委員会副委員長  
羽土洋司様(郡上長良川 RC)

ガバナー補佐 渡邊 剛様(郡上八幡 RC)

会 長 挨 拶

・松森正和会長(郡上長良川 RC)



皆さん、改めましてこんにちは。本日は、足元の悪い中、また忙しい中、篠原ガバナー、山本代表幹事をはじめとする地区役員の皆様にお越しいただき、郡上八幡 RC、郡上長良川 RC の合同例会が開催されますことを

とても嬉しく思っております。RI 会長テーマ「世界に希望を生み出そう」、篠原ガバナーの地区方針「奉仕の心を未来へつなげよう」のテーマのもと、我々郡上長良川 RC のテーマは、「子供たちの未来へ」とさせていただきました。新型コロナウイルス感染症の拡大が収まりつつある中、今、ロータリアンとして何ができるかを考えた時、過去を振り返りつつも、やはり未来に向けて次世代の子どもたちのために、少しずつでも世の中をよい方向に持っていきたい、持っていくことが大切だと思います。そのために、会員皆様のご協力が必要となりますので、どうか宜しくお願い致します。

私が RC に入会して九年が経過しました。まだまだたくさんの先輩方の足元にも及びませんが、一年一年自分ができることを探して行動していきたいと思っております。本日は篠原ガバナーの卓話、とても楽しみにしておりますので、宜しく願いいたします。簡単ではありますが挨拶とさせていただきます。

・三原慎也会長(郡上八幡 RC)



皆さん、こんにちは。本日は篠原ガバナーをはじめ、多治見リバーサイド RC の地区幹事様、ようこそ郡上八幡へ。郡上長良川 RC の皆様、先週は大変お世話になりました。今日はようこそいらっしゃいました。

本日は篠原ガバナーの卓話ということで、短い時間ではありますが、この合同例会において色々と学んでいただいて、あと、本日は郡上長良川 RC と郡上八幡 RC の皆様が来ておりますので、親睦の方も深めていただきたいと思います。簡単

ですが会長の挨拶とさせていただきます。今日は一日よろしくお願ひいたします。

#### 出席報告 森下 光出席担当責任者

会員数	出席	補正	出席合計	出席率
36名	25名	4名	29名	80.6%

#### 幹事報告 西村 肇幹事

- ・ガバナー事務所よりポリオプラスソサエティのご案内及び参加申し込みについて
- ・美濃 RC より 8 月度幹事会のご案内
- ・関、関中央、美濃加茂 各 RC より例会変更・休会のお知らせ

< 拝受 >

- ・郡上長良川 RC より週報

#### ニコBOX 國田大雄ニコ BOX 担当責任者

- ・本日の公式訪問宜しくお願い致します。

#### 篠原一行ガバナーご同様

- ・本日は宜しくお願いします。

#### 渡邊 剛ガバナー補佐

- ・篠原ガバナー様ようこそ郡上市へ。

郡上長良川 RC の皆様、本日は宜しくお願い致します。

平岩あゆみ・平岩憲政・廣瀬泰輔・岩出明喜  
岩尾 誠・可児一彦・河合和也・國田大雄  
松森 薫・三原慎也・水上成樹・森下 光  
村井裕孝・村土時男・長尾信幸・西川 昇  
西村 肇・信田清久・小笠原正道・大川達也  
酒井智義・竹内巧治・和田英人・山下友幸

#### ガバナー卓話 地区ガバナー 篠原一行様



皆さん、こんにちは。2630 地区には 73 クラブございますが、例年と同じですが一番最初にお邪魔させていただくのが郡上八幡と郡上長良川です。大変光栄に思っております。最後までお付き合いのほど宜しくお願いいたします。

各クラブの皆様方には、日頃より地区運営にご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。本年 1 月に国際協議会に出席しました。長くサンディエゴで開催されていた国際協議会ですが、浦田パストガバナーの年度から、アメリカのフロリダ州のオーランドで開催されるようになりました。コロナの影響で 3 年ぶりの現地開催となりました。しかし、コロナの影響で、浦田パストガバナー、高橋直前ガバナーはリモートでの参加でした。皆さんご存知の通り、オーランドといえば、数々の有名なテーマパークのある所です。ここで、1 月 8 日から 12 日まで行われた国際協議会の内容を、少しだけお話させていただきます。

世界では 526 の地区があり、当時ですが、ガバナーエレクトが集まりました。日本でいいますと、34 の地区です。本会議が 7 回、分科会が 9 回、そしてロータリートークとかリーダーとの対話、RI 会長エレクトとの昼食会だとか写真撮影、そしてパートナーはと言いますと、円卓討論及び文化交流などが 7 回ありました。夜は毎日のように歓迎レセプションとか国際晩餐会、文化の夕べ、送別晩餐会等がありました。2023- 24 年の RI 会長ですが、スコットランドのサウス・クイーンズフェリー RC のゴードン R. マッキナリー氏です。職業は歯科医院を経営し、数々の役職をされておられます。RI 会長のテーマは「CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう」です。私たちの目標は、紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります。そして平和とは、希望が根付くための土壌です。世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができると思います。協調されたことは、ロータリー全体で多様性、公平性、インクルージョンを推進すること。そして、ポリオ根絶活動も続けること。ゴードン会長は、新しくメンタルヘルスへのサービスの改善に取り組んでいくとお話しされました。他の人を助けることで、本質的に自分も助けられる。未来のために、共に行動を起こしていただきたいのです。ロータリーは、今まで多くの奉仕プロジェクト事業を実践してきました。多くの人に多くの希望を与えてきました。これこそが、ロータリーが世界にもたらしている変化です。この変化が一つずつ希望を取り戻し、新たな希望を生み出しています。平和とは、紛争や戦争が無くなることはもちろんですが、治安が守られていること、貧困や飢餓がなくなること、家族と平穏に暮らせること、人間として最低限の生活ができ、何の心配もなく暮らせることなのです。ロータリアンは、奉仕の心を持って未来のために、多くの問題改善に力を入れてきました。世界に希望を生み出すためには、多くの人たちに希望を。そのためには、奉仕の心を常に持って、未来のために、そして未来の人たちのために奉仕の心を繋げていくことが大切です。

私のガバナーとしての方針は、「奉仕の心を未来へつなげよう」です。日本のロータリーは、例会をととても大切にしてきました。「Enter to learn, Go for to serve 入りて学び、出でて奉仕せよ」。例会で奉仕の心を学び、外では奉仕の実践を。日本には素晴らしい地域があります。そして、ロータリーがあってロータリアンがいます。例会で多くのことを学び、奉仕の心を磨き、奉仕の実践をして、奉仕の心を多くの人たちに繋げていくことで奉仕の輪が広がり、地域社会の発展、広くは世界の発展、世界平和に貢献できるように

なるでしょう。私たちが未来のために共に行動していこうではありませんか。例会は、職業人としての倫理を向上させ、理念の浸透を図り、互いに切磋琢磨して学ぶ場であります。例会のプログラムを大切に、例会への出席を大切にしましょう。例会のプログラムを工夫して、例会に出席してよかったという気持ちで帰ってもらえるようにしたいものです。中でも会長挨拶はとても大切です。また、多くのクラブがクラブ研修リーダーを選任しています。クラブを活性化するためにも、クラブ内での研修活動を定期的実施することは効果的だと考えます。ロータリーの理念やロータリーの素晴らしさが身に付けば、クラブの強化にも繋がります。そして、それが会員増強にも繋がると思います。入会して三年未満で辞める方が50%近くいます。ロータリーの理念も、ロータリーの素晴らしさも理解されないままで辞めていかれます。本当に残念でもったいないと思います。日本のロータリーは、職業奉仕、四つのテスト、ロータリーの目的、例会を重視してきました。そして、ロータリーの二つの公式標語である「超我の奉仕」は、奉仕の哲学を表しています。そして、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」。これは実践論です。他者に対する正しい経営の科学のみが引き合います。日本のロータリーでよく話される、近江商人の「三方よし」です。大切なことは、世間よしです。

最近のロータリーの定義ですが、Join leaders。ロータリーは、世界の様々な国や職業のリーダーのネットワークです。Exchange ideas。ロータリーは多様な会員のアイデアや職業の専門知識を生かし、地域社会のニーズや問題に取り組みます。Take action。ロータリーは、世界中の地域社会を長期的に改善するために行動をします。そして、ロータリーの定義として2010年に出された、中核的価値観というものがあります。「奉仕・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップ」の五つで、ロータリーの目標でもあり、ロータリーを定義づける不変的な価値観です。そして、2017年にビジョン声明が出されました。「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」という声明です。これは国際大会へ行った時にも、当時のガバナーエレクト全員の前で、ぜひ暗記をしてくださいと言われました。それほど一番大事なビジョン戦略、ポイントです。これを実践するために戦略計画があります。「より大きなインパクトをもたらす。参加者の基盤を広げる。参加者の積極的な関わりを促す。適用力を高める。」です。先ほどの五つの価値観、そしてビジョン声明を達成するための戦略計画といえます。

次に大切なことは、会員基盤の強化です。日本のロータリーは、25年前に約13万人でしたが、

今は約8万人弱です。若い世代や経験豊富な退職者世代、そして女性会員にも入っていただきたいと思います。クラブの多様性、ダイバーシティです。世界で女性会員の割合は25%ですが、日本は7%です。地区内の会員数は、コロナの影響でここ三年間は少しずつですが減り続けています。6月30日現在3,007名です。大切なことは、会員の意欲を管理すること、退会防止、クラブを元気にすること、充実した奉仕活動の実践、居心地の良いクラブづくりだと思います。各クラブ一人ずつ増えれば、地区全体でも73人増えます。会員の多いクラブは、更に多くの増員をお願いしております。増強のためには、クラブを魅力あるものにする事です。そのためには一人一人の会員を大切に、意欲を持って奉仕活動ができる会員が数多く存在することが、クラブの魅力になると思います。元気で居心地の良いクラブづくりに積極的に取り組んで欲しいと思います。

それからD. E. I. なかなか馴染みのない言葉ですが、昨年ぐらいからロータリーでよく使うようになってきました。ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョンです。多様性、公平性、インクルーシブ、包括性。多くの企業で推進されています。すべての人に尊厳と尊重を持って接し、あらゆる人の声に耳を傾け、親睦、奉仕、リーダーシップなどに公平に活躍できるロータリーへ。最も重要な側面は、ロータリーはどこからでも最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れる、オープンでインクルーシブな組織にすることです。インクルーシブなクラブづくり。自分と違うものを大切にする思いやりの心、受け入れる柔軟な心、そして違うものに学ぶ謙虚な心です。新クラブ推進、クラブの多様性も強調させていただいています。従来型クラブ、衛星クラブ、パスポートクラブ、Eクラブ、活動分野に基づくクラブ、法人クラブです。例えば、2630地区の中では、衛星クラブが先週の木曜日に立ち上がりました。ここで大切なことは、公共イメージと認知度の向上です。ロータリーは意外と世間に知られていません。あるいは、ロータリーという名前が知られていても、どんな活動をしているのか知られていません。活動してもらうことによって世間から注目され、我々の励みになります。奉仕活動の機会に、クラブがこれまで行ってきた活動と共に、ロータリーが国際的なネットワークでポリオ根絶に力を入れていることなども伝えていきたいです。公共イメージが向上することによって、人が集まる、注目される、活性化する、魅力ある居心地のよいクラブになります。ロータリーの奉仕は、皆さんご存じの通り五大奉仕です。RIが実際に携わって実施しているのは青少年奉仕だけです。ロータリーのキーワードは「未来のため」です。RIは青少年交換、インターアクト、ローターアクトに力を入れています。共にとても素晴ら

しい事業です。全てロータリーファミリーです。ここ数年来 SDGs がよく語られています。2030 年までの持続可能な 17 の目標をかいつまんでみますと、その多くが以前よりロータリーのプログラムの中に組み込まれていることに気付かされます。ロータリーの重点分野は、以前は 6 つでしたが、環境保全分野がプラスされて 7 つの分野になりました。各クラブで様々なプロジェクトを実践していただいています。ロータリー財団の地区補助金とかグローバル補助金もぜひ利用して、地域社会で、海外で、奉仕プロジェクトの実践を宜しくお願いします。ロータリー財団は、世界で非常に高い評価を受けています。

そして、ポリオ根絶活動です。ポリオは非常に感染性の高い病気です。ポリオウイルスは、人から人への感染で、最も多いのは汚染水を通じた感染です。根絶した天然痘と同じで、媒体を通じてではなく人から人なので、ネガティブではなくポジティブに応援していきたいと思えます。今年になって、アフガニスタンとパキスタンで 6 月末までで 6 件の発症が確認されています。残る 0.1% のポリオとの戦いです。ワクチン投与を続けなければなりません。日本では、ワクチン投与で約 400 億円を毎年使用しております。ポリオ根絶が実現できれば、ロータリーの人道奉仕の成果として歴史に残ります。引き続きポリオプラスへの寄付を宜しくお願いいたします。

それから、米山記念奨学生ですが、岐阜県、三重県の大学でお世話になっております。米山記念奨学会への寄付も引き続き宜しくお願いします。

そして、ロータリー賞、RI 会長特別賞を、ぜひ目指していただきたいと思えます。三つの戦略的優先項目に沿っての項目がいくつかあります。それほど難しくありませんので、マイロータリーのクラブセントラルから入力して下さい。

元気なクラブ、魅力あるクラブ、居心地の良いクラブとは、親睦や例会を会員が楽しみ、ロータリーを通じて友人が増え、みんなの知識レベルやロータリーの理解が深まり、奉仕活動では世界で良いことをしているという喜びが実感できるクラブです。そして、新しい会員が入って仲間が増え、退会者を出さず、たくさんの同好会があり、他のクラブとも交流があるクラブにしていきたいものです。ロータリーに大切なことは、多様性と寛容な心です。固定観念に縛られないで新しい風を取り入れて、みんなと一緒にあってより良い方向へ考えていきましょう。日本で大切にされてきたロータリー観は「親睦・学び・成長・奉仕」です。ロータリーは、ロータリアン同士の親睦を重ねて、共に学び、そして社会に貢献する世界的な団体です。

最後になりますが、本年 11 月 18 日(土)に、多治見市で地区大会を開催いたします。テーマは「希望と未来を、あつく語ろう 多治見のまちで」で

す。多くの皆様のご登録、ご参加を宜しくお願いいたします。日本の伝統、しっかりとおもてなしをもって皆様をお待ちしています。

以上で私の卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

**閉会点鐘** 三原慎也会長(郡上八幡 RC)



2 クラブ合同 会長・幹事懇談会出席者